

兵庫県細胞検査士会メールジャーナル

2023年
6月
号

【目次】

1. お知らせ
2. 役員のコラム（真田）
3. せるツイート
4. 編集後記（ジャーナル担当）



1. お知らせ

- 1) 細胞診断能力開発プロジェクトについて
- 2) 2023年細胞検査士資格更新申請について

1) 第2回 細胞診断能力開発プロジェクト(プロジェクトABCD)について： 兵庫県細胞検査士会 会長 鳥居良貴

いつも兵庫県細胞検査士会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。
兵庫県細胞検査士会メールジャーナルにもご案内しております「ABCDプロジェクト」。
このプロジェクトはセルフスタディとして、Self-Study Survey(自己学習のための細胞テスト)を目的に
教育的視野から自己学習を行う形式として実施しております。
もちろん外部精度管理ではなく、また強制でもなく自由参加な自己学習テストです。
「第2回ABCDプロジェクト」を届けさせていただきます。
既に兵庫県細胞検査士会ホームページ(<http://hyogoct.com>)のトップページにあります「症例検討」に
公開しております。
症例検討 → パスワード入力くださいとありますから、半角にて下記入力ください。

8AQ4hd63eF

第1回と同様に、実際に試行していただき、ご意見ご感想がございましたら本メーリングリストに
お寄せください。よろしくお願ひいたします。

2) 2023年 細胞検査士資格更新申請について

細胞検査士資格更新のお知らせが、日本臨床細胞学会ホームページ内に掲載されております。
対象の方は、ご確認下さい。

(今年はブルーカードの方が対象です。)

詳細は下記リンク先もしくは、学会ホームページからご参照ください。

日本臨床細胞学会 イエローページ ↓

<https://cdn.jscc.or.jp/wp-content/themes/jscc/zassi/62-3yp/62-3-09.pdf>



2. 役員のコラム

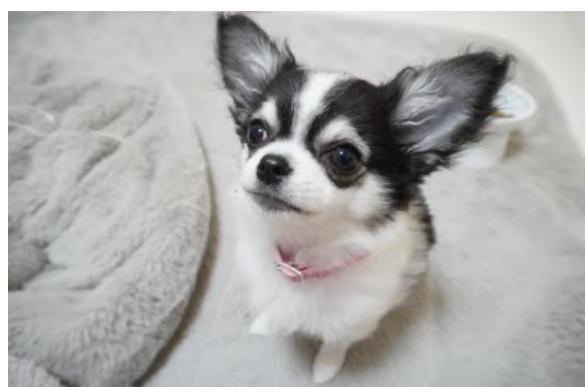
「愛犬四方山話」

兵庫県立尼崎総合医療センター 真田 浩一

今日の医療においてはQOLが重視されるようになっていますが、
ペットの世界でも同様の動きがあることをご存じでしょうか？
今お世話になっている動物病院では、内視鏡、80列CT装置による無麻酔撮影
PLDD(経皮的レーザー椎間板除圧術)、顕微鏡手術など動物の身体に侵襲が少なく
効果の高い治療を行ってくれます。

先日我が家の大愛犬は腹腔鏡による避妊手術を受けました。
お腹に2か所小さな穴をあけるだけなので日帰り手術で済み
帰ったその日から元気に動き回っていました。
腹腔鏡の様子撮影したビデオを用いた説明もきちんとしていただきました。
最新医療とそれを駆使する信頼できる医師に会える安心感は人でもペットでも同じです。
費用はちょっと割高ですが、その値打ちは十分あると感じています。
ペットと雖(いえど)も家族の一員、たかがペットされどペット。
一日でも長く元気でいて欲しいと祈りながら筆を置きます。

最後までお読みいただきありがとうございました。



3. せるツイート

～様々な角度から見てみよう～



「せるツイート」では、基本症例から難解症例、背景の物質や、油浸でみる細胞など様々な細胞像をゆる～いノリで出題または紹介いたします。

色々な角度から見た細胞像を気軽に共有しませんか？

もしかしたら、新たな発見があるかも！？

気になる細胞を「クイズ形式」や時には逆に教えてくださいと、「なげかけ形式」で紹介したいと思います。

※奇数月は問題、偶数月は回答やご意見を掲載いたします。

症例9はこちら↓

これって何だろう！？

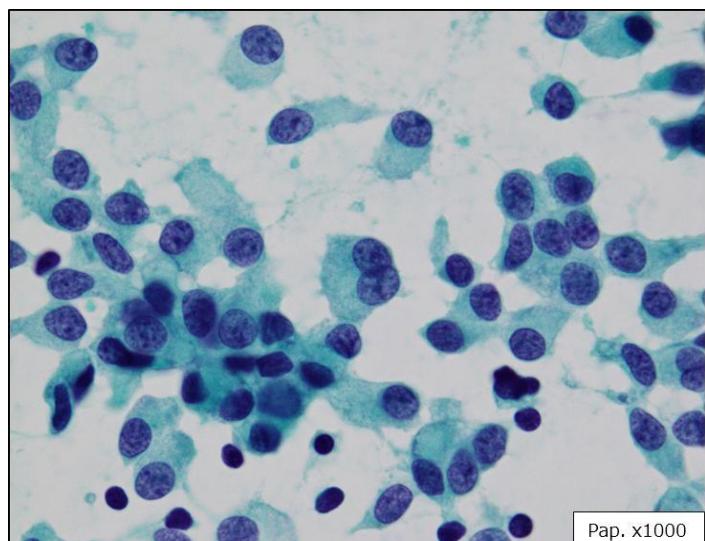
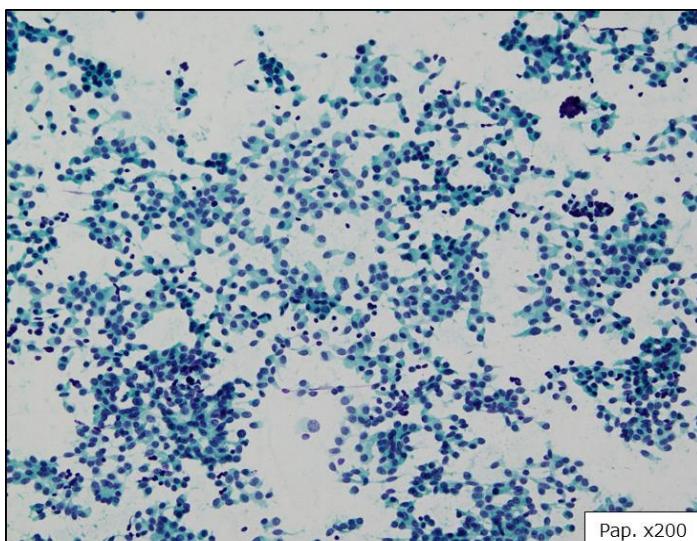
<症例9> 年齢および性別: 70歳代 女性

臨床所見 : PET検査にて甲状腺左葉に集積あり、
超音波検査で低エコー腫瘍を認める。

採取部位 : 甲状腺左葉腫瘍

採取方法 : 穿刺吸引

回答編



正解：髓様癌

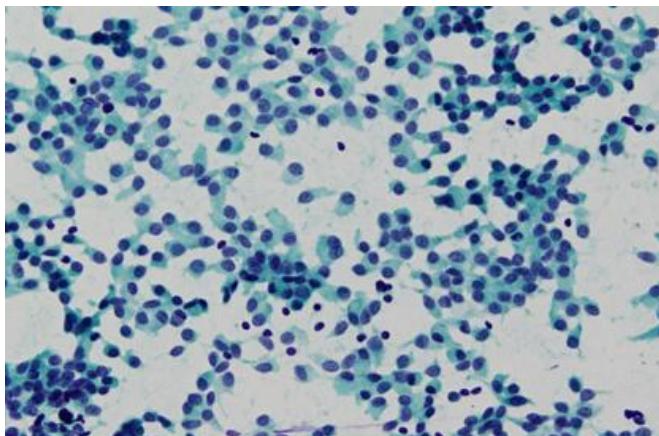
細胞像：

- ①結合性は弱く、孤立散在性に出現
- ②シート状、乳頭状、濾胞状構造はみられない
- ③核は円形～紡錘形で細胞質から飛び出すように偏在
- ④ごま塩状クロマチン
- ⑤Giemsa染色で細胞質に異染性顆粒
- ⑥免疫染色でcalcitonin陽性

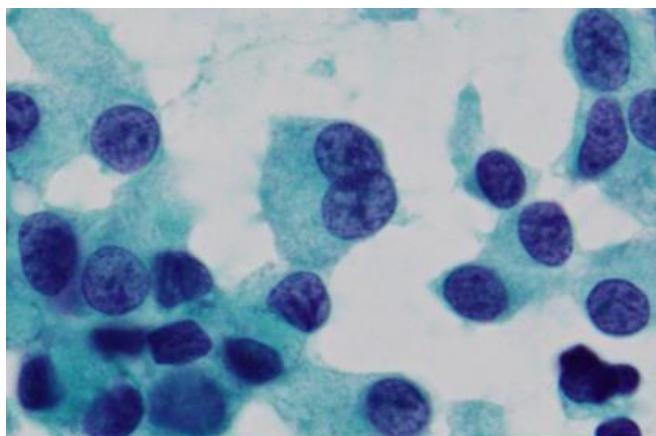
髓様癌で特徴的なアミロイド物質が認められない症例は、約半数ある。

鑑別が困難な場合は、血清カルシトニン値の測定や免疫細胞化学染色が診断に有用。

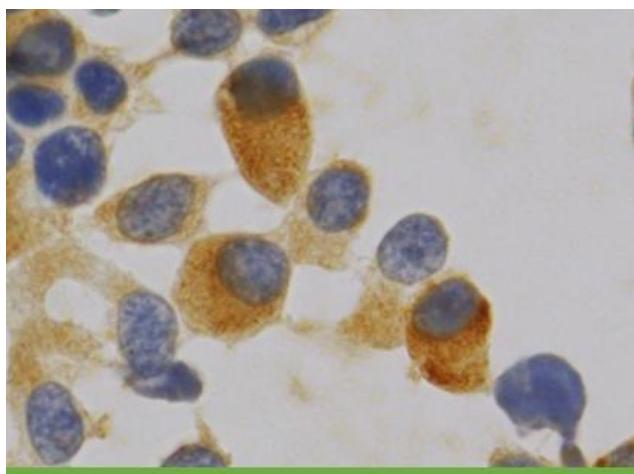
実は…
血清カルシトニン
303 pg/ml (正常値: < 6.4)



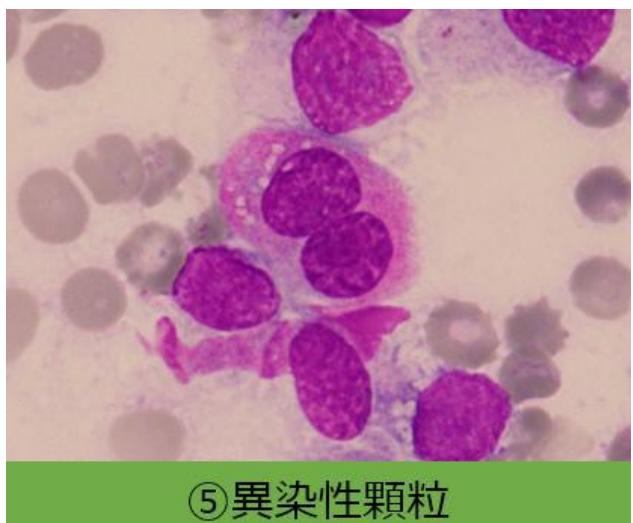
- ①孤立散在性
- ②明確な配列パターンはみられない



- ③極端な偏在核
- ④ごま塩状クロマチン



⑥calcitonin



⑤異染性顆粒

5. 編集後記

ジャーナル担当:岡田、片山、黒田、坂本、濱武、山口

今月は名古屋で学会があり、参加された皆様お疲れ様でした。知っている方と対面でお話できるのはやっぱりいいなと感じました。

コロナも5類に移行し、規制が緩和されてきましたが、先日私自身コロナに感染してしまい、1週間自宅待機でした…

まだ終息には時間がかかるかもしれませんね。

今月は梅雨入りでジメジメした日が続きますが、乗り越えて頑張って行きましょう！



**※兵庫県細胞検査士会では、
メーリングリストへの登録をお願いしています！**

兵庫県細胞検査士会メーリングリストでは、メールジャーナルを初め、勉強会等、様々な情報を配信しています。

ご職場やお知り合いの方などで、登録が未だの方がいらっしゃれば、ぜひこの機会にお勧め下さい！皆様のご協力をお願いいたします。

メーリングリストへのご登録、変更および登録解除はこちらから↓

兵庫県細胞検査士会 メーリングリスト

<http://www.hyogoct.com/ml-info.html>

兵庫県細胞検査士会へのお問い合わせはこちらから↓

<http://www.hyogoct.com/office.html>

兵庫県細胞検査士会ホームページ↓

<http://www.hyogoct.com/index.html>

